

PRESENT



「メラビアンの法則」

みなさん学習発表会で全体合唱やクラスの取り組みなど本当に一生懸命取り組んでいると感じます。そのなかで先生たちも「指先をピンと」や「座り方の指導」などを口酸っぱく言われていると思います。これは運動会や普段の朝礼からずっと言われていると思います。これは先生たちがみなさんを苦しめるために言っているのではなく、この先の皆さんの人生につながるから、口酸っぱく伝えています。

良い姿勢がこの先につながる

- ・自分の気持ちを引き締めることができる。
- ・高校受験や就職活動での面接で相手に好印象を与える。

みなさんはタイトルにあるメラビアンの法則というのを知っていますか。これは、人が初対面の人を見て感じる情報は、【視覚(目)情報が55%】【言語(話の内容)情報が7%】【聴覚(耳)情報が38%】であるという心理学のお話です。

つまり、面接とかでどれだけ素晴らしい心の響くお話をしても見た目がだらしなかったり、所作が汚かったりすると相手に与える印象は悪くなります。逆に「座り方も綺麗」で「気を付け 礼の角度が美しい」とそれだけで相手の印象は非常によくなります。

特に面接では、普段やっていないことをやろうとすると緊張したり、話す言葉が出てこなかったりします。だから先生たちは普段から口酸っぱくではありますが姿勢や人の話を聞く態度を伝えています。みなさんもここで所作を美しくする習慣をつけてすばらしい姿でここを卒業してください。

